

OCTAVE



- | | | | |
|---|---------------------------|---|----------------------------------|
| 1 | OCTAVE HP300MK II (プリアンプ) | × | OCTAVE RE280MK II (ステレオアンプ) |
| 2 | OCTAVE HP300MK II | × | OCTAVE MR E130 (モノラルアンプ) |
| 3 | OCTAVE HP300MK II | × | NuForce Reference 9 V2 (モノラルアンプ) |
| 4 | NuForce P8 (プリアンプ) | × | NuForce Reference 9 V2 |
| 5 | NuForce P8 | × | OCTAVE RE280MK II |
- ※ PIEGA TC70X (スピーカー)、LINN AKURAE CD (プレイヤー) は固定。
- 【試聴DISK】
 ・Misty / TSUYOSHI YAMAMOTO trio
 ・Yesterday Once More / カーペンターズ
 ・ベートーヴェン交響曲第7番1楽章 / スタニスラフ・スクロヴァチェフスキ指揮 ザーリャブリュッケン放送交響楽団

着実にファンを増やしているドイツの真空管アンプメーカーOCTAVEと、新進気鋭のアメリカ発デジタル式アンプNuForce。
 今月はサウンドクリエイト注目のアンプメーカーの掛け合わせで比較試聴した本音トークです。
 意外な組み合わせが幸せを運ぶかも！？あなたのお気に入りの組み合わせは、さて？

アンプ掛け合わせ比較 vol.1

NuForce ×

スタッフA 今日はOCTAVEとNuForceの掛け合わせで5パターン聴きました。皆様いかがでしたでしょうか？

スタッフB HP300とMRE130が一番良かった。滑らかに、肌触りがよい感じ。

スタッフ女性陣 私は今日のシステムで聴いた音楽ではMRE130だとトローツキな感じがしました。確かにドラムやベツが入ったのを、ピシッパシ聴きたい時はいと思う。

でも、今の状態だとMRE130用のセッティングをしたり、プリアンプをさらに上級機にしたりする必要があるのかもしれない。MRE130は相当な力があるのは一聴瞭然としたね。どんな手強いスピーカーを持ってきてもたぶら鳴らせるんじゃないから、それに比べてHP300とRE280は良いバランス。とっても好感が持てる。空気の層が厚いよね。しかも静か。静かな上で空気が厚いのでいい。くうっと音楽に引き込まれる。お客様が驚かれるOCTAVEのSの良さについてのことですね。並のトランジスタよりはるかに静かです。でも、私にはReferenceを組み合わせた時の空気の密度が一番良かった。抑えながらも溢れる気持ちは自然に表れてしまう。プラトニックなところが余計情報的に感じる！クラシック音楽は、そもそも決まりごとの中でそれぞれの解釈を表現して音楽するわけでしょう。クラシックの甘さが一番感じられたのはHP300とReference P8とRE280は快活な感じ。価格的にも組み合わせると何とかが届きそうなのかな。女性陣は掛け合わせ派だね。

スタッフA 女性陣は掛け合わせ派だね。

スタッフB 使うのがいいよ。うまく制御してくれるので、こんなに暴れない。もっと制御してくれる。僕もHP300とReferenceの組み合わせが良かったけど・・・。Referenceは力があるよね！ゲインは



MRE130と同じくらいだったでしょう。ステレオ・モノラルの違いもあるかもしれないけど（13の比較の流れて、RE280と比べたら1メモリ減ったよね。ところでNuForce純正の組み合わせはどうだった？）

スタッフ女性陣 (声を揃えて) 面白くない。

スタッフC いや、だけど本当のピアノの音はこれが一番近いですよ。これは楽器を使う人が聴いたらしびれます。オーディオはそれぞれの色付けがあって、それが個性なんだというけれど、逆にその色付けがうるさく感じられる時があります。

NuForceの組み合わせはそれが全くない。これは驚きますよ。面白いですね？

スタッフA 付帯音が一番いいんだな。C君はNuForce純正組み合わせが一番好きなんだね。

スタッフB いや、実は僕はHP300とRE280の組み合わせが一番好きです(笑)。

僕はボロウィッツの演奏が大好きなのですが(あの人は天才ですよ)、哀しげだったり、色っぽかったり、人間らしさが前面に出ているのが好きなんです。それしてもNuForceには驚くべきくらいここまですべて揃って、意外性も体験できてよかったです。

【今回使用した製品PRICE】	OCTAVE HP300MK II	¥787,500
	OCTAVE RE280MK II	¥1,080,000
	OCTAVE MRE130	¥1,974,000 (ペア)
	NuForce P8	¥162,750
	NuForce Reference9 V2	¥525,000 (ペア)

後記
 今回は掛け合わせのほかに、RE280MK IIとMRE130の違いも体験しました。私たちが兼ねてよりお薦めしているLINNのパワーアンプには、同じ筐体で100Wと200Wの2シリーズがあります。決してワット数が大きい程いいというものではなく、スピーカーによっては、向き不向きがあるでしょう。全てはバランスの問題だと改めて実感しました。例えば、お店にあるところと言うと、ジャーマンフィジックス「HRT120」やANTHONY GALLO「REFERENCE 3」、LINN「NINKA」なら100WのMAJIKシリーズ、LINN「AKURATE242」やPIEGA「TC70X」は200WのAKURATEシリーズなどなど・・・。
 環境や他の機材にも依るところは大きいとは思いますが、今回はこうした企画も考えたいですね。
 掛け合わせはとにかく面白い！「純正組み合わせより、もっと好きになれるもの」として探せば、製作者が思いもよらないような素晴らしい世界が待っているかもしれません。

SOUND CREATE www.soundcreate.co.jp

〒101-0021 東京都千代田区外神田3-10-3 プライム秋葉原ビル フリーダイヤル/0120-62-8166
 営業時間/PM 12:00 ~ PM 8:00 (土日・祝日/PM 12:00 ~ PM 7:00) 定休日/火曜日 (祝日を除く)

- お取り扱いブランド
- <ビジュアルオーディオ> LINN /PIEGA /TRIGON /OCTAVE /NuForce /ANTHONY GALLO /YG ACOUSTICS /ORTOFON /DENON /BOULDER /ATRE /GERMAN PHYSIKS /AURA
 - <ホームシアター> LINN /ANTHONY GALLO /AMX /FUJITSU GENERAL /STEWART /KKUCHI /SHARP /LUTRON /VICTOR /MARANTZ
 - <アクセサリ> Sound Mechanics /FAST AUDIO /FREA /QUADRASPIRE
 - <家具・インテリア> QUADRASPIRE /TABULARASA /FLOS



SOUND CREATEはこの秋、店舗へ移転することになりました。詳しくはホームページをご覧ください。